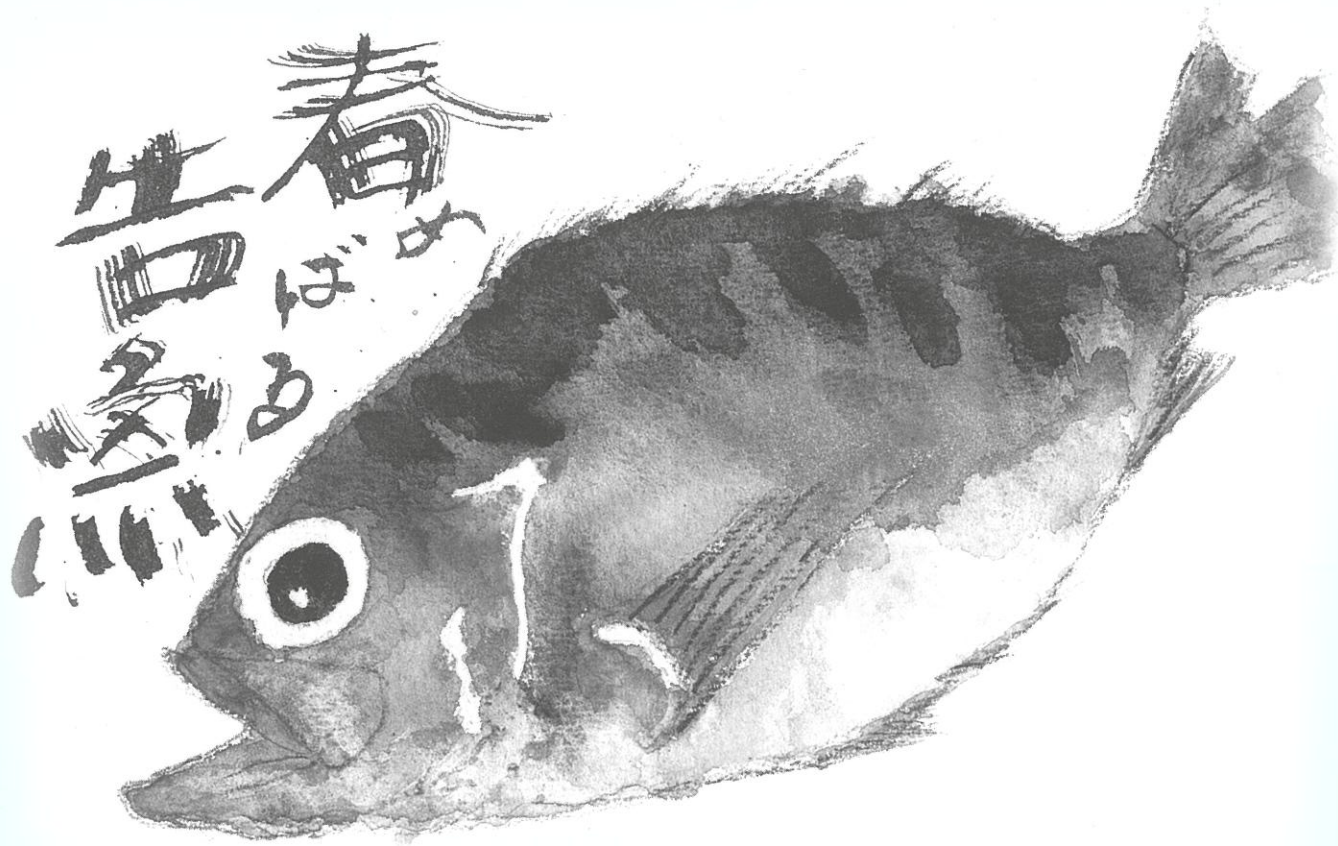


ぱれっと



目次

CONTENTS

みんなでフォーラム in かぞ	2・3
男女共同参画推進事業所表彰	4
男女共同参画セミナーの様子	4・5
手と手	6・7
困ったときの相談窓口 他	8

「ぱれっと」は、男女にかかわりなく、たくさんの方がパレットの上で絵の具を混ぜ合わせるように、自分たちの暮らしを豊かに色づけできたらと、そんな願いを込めました。

発行日 令和5年3月31日
発行 加須市総務部 人権・男女共同参画課
加須市三俣2-1-1/tel.0480-62-1111
企画編集 加須市男女共同参画市民企画委員会広報部
表紙イラスト 後藤 満男さん(加須地域在住)

みんなでフォーラム in かぞ

～男女共同参画社会をめざして～

令和5年2月5日(日) 市民プラザかぞ 多目的ホール



講演会 「みんなが平等な社会について考えよう ～性の多様性、LGBTQ+～」



講師 渡辺 大輔 氏

埼玉大学基盤教育研究センター准教授／博士（教育学）

《主要研究テーマ》

教育学、ジェンダー／セクシュアリティ教育

講義、講演、執筆、授業づくりなどを通して、性の多様性についてどのように教えたらよいかなどの情報発信をしている。

《主な著書》

「マンガワークシートで学ぶ多様な性と生」

「性の多様性ってなんだろう？（中学生の質問箱）」など

性の多様性とは

私が私として生きていく、こころの性別（性自認）と、からだの生物学的性（身体の特徴）と戸籍の性別（制度的性別）が同じ人が『シスジェンダー』。異なる人が『トランスジェンダー』。

好きになる相手の性（性的指向）が異性なら異性愛、同性なら同性愛、両方なら両性愛など…。

LGBTQ+（性的マイノリティ）は隠されてきた、無視されてきた。少数派だっただけで、元々いた。

服装・しぐさ・性別役割（性表現）は人それぞれ。シスジェンダーで異性愛の人が多数派なだけで、それが「普通」「自然」「法で守られて当然」というのは「間違い」。

あなたも「様々なセクシュアリティの人」の一人。同じセクシュアリティの人でも違いがあり、違うセクシュアリティの人でも共通点がある。

セクシュアリティは、その人の単なる一要素。そして、大切な、尊重され、守られるべきプライバシー。

LGBTQ+とは

- L レズビアン（女性が好きな女性）
- G ゲイ（男性が好きな男性）
- B バイセクシャル（男性も女性も好きな人）
- T トランスジェンダー（心と体の性が違う人）
- Q クィア・クエスチョニング（性自認・性的指向が定まっていない人、決めていない人）
- + プラス（その他…）

新たにシステムを作り直す必要性

ジェンダーバイアス（性別役割に対する思い込み）
異性愛主義（異性愛が普通、自然という思い込み）
シスジェンダー主義（トランスジェンダーを無視）

↓ さまざまな思い込みから…

- 思い込みによって作られたシステム（個人・家庭・学校・職場・文化・社会）
- シスジェンダーで異性愛という多数派のみが優遇されている法律
- 少子化問題と性的指向は別の問題



権利を平等に保証する制度の整備と、性的マイノリティの人に対する無意識の偏見や小さな攻撃から守る仕組みが必要

私たちにできること

- 自分には「思い込み」があると自覚する。
- 無理にセクシュアリティを聞き出さない。
- カミングアウト（公表）されたら受け止める覚悟を持つ。
- アウティング（勝手に人に伝えること）はしない。
- 誰もが安心して生活し、さまざまな楽しみを享受できる平等な社会をつくる行動をとる。
- 性の多様性は他人事ではなく、自分のこと、みんなのことだと知る。
- 略語や差別、からかいの発言を見聞きしたら、人権の問題だと言って会話を。

参加者の声

- 知らなかったことが沢山あり、参加して大変良かったです。思い込みが、色々な認識の違いを生んでいるのだと思いました。
- 人権について考えさせられました。国会でも問題になっているので、良い機会でした。性の多様性を前提に社会のシステムを考える時代が来たと思いました。
- 世の中自分中心に動いているわけではないので、家族で話し合える時間は大切であると思いました。
- みんなでつくる差別のない社会にしていこうと思いました。

パートナーシップ制度の導入

- 加須市では、令和5年3月23日から、「加須市パートナーシップ制度」を開始！
- 日本では255自治体がパートナーシップ制度を導入しており、埼玉県は全国で最多！
(令和5年1月10日時点)



市民企画委員の感想

講演を聞いて

- さまざまな思い込みによってつくられてきたシステムによって、苦しい立場に追いやられてきた性的マイノリティの人も、自分は普通だと何も考えずに保護されてきた人も、みんなが平等に幸せになれる社会を1日も早く築いていきたいと思った。
- G7の国々の中で、日本だけ大きく遅れを取っていることがとても残念に思う。

オープニングセレモニー



市川 和男 氏

シンガーソングライター 加須市観光大使

演奏曲 ・切手のないおくりもの ・さくら

・ありがとう（作詞：川岸 恵子/作曲：市川 和男）

参加者の声

- 素晴らしかった。また聴きたいです。
- もっとたくさん聴きたかったです。曲が、今回の講演の内容にも合っていて「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えたいと思いました。

男女共同参画推進事業所表彰

おめでとうございます！



左から 角田 守良 市長
社会福祉法人宏和会 ライゼ清輝苑 様



左から 株式会社FUNS 様
加須市 総務部長

※十分な感染症対策を講じた上で開催し、写真撮影時のみマスクを外しています。

令和4年度 男女共同参画推進事業所表彰

市では、女性の能力活用や仕事と家庭の両立支援など、男女が共同して参画することのできる職場づくりに取り組み、従業員がいきいきと働いている事業所を「男女共同参画推進事業所」として表彰しています。

今年度の表彰事業所を紹介します。



社会福祉法人宏和会ライゼ清輝苑 様 (陽光台／高齢者福祉事業)

【紹介】

平成17年4月に設立し、高齢者福祉事業（特別養護老人ホーム）を営んでいます。

【男女共同参画ポイント】

女性管理職の登用に積極的に取り組み、良好なコミュニケーションが取れています。育児休暇制度や、時短勤務の取得を促進し、家庭と仕事を両立できる職場を築いています。



株式会社FUNS 様 (北下新井／ポータルサイト運営、コンサルティング業)

【紹介】

平成24年9月に設立し、ポータルサイトの運営やコンサルティング業を営んでいます。

【男女共同参画ポイント】

女性を積極的に登用し、女性従業員が、デジタルスキルを活かしてポータルサイトの運営を行っています。性別や年齢による職域の区別はなく、個々のスキルを存分に発揮できる職場を築いています。



男女共同参画セミナー

令和4年度のテーマ
「男女(あなた)と築く 希望の未来」

令和4年
7月6日(水)
10:00から

第1回「初めてのアロマセラピー」

講師 ハーブ&アロマセラピー「香り降る時」

平野 幸子 氏

会場 市民プラザかぞ 活動室

コロナ禍で自分らしく、元気に生きるためのセミナーを15名の参加者で開催しました。

まず初めに講師からアロマセラピーの定義、目的、仕組みについてお話を聞き、とても奥深いものだと思います。精油を使い、美と健康に役立てていく自然療法のアロマセラピーで、心と体のリフレッシュを促し健康を保ち豊かな毎日を過ごしたいものです。

その後、アロマスプレーを作成しました。今回は、不安やストレスを和らげ疲れた心や体を温かく包み込んでくれるフローラルでフルーティーな香り「ラベンダー」、甘くみずみずしい香りの「スイートオレンジ」を混ぜたものを作りました。

とても良い香りのものが出来ました。

五感を満たしてくれる癒しのアロマセラピーを体験しました。



参加者の声

- 香りには興味がありますが、身体や心にとっても影響があることを知り、今後は精査して良い香りを取り入れたいと思いました。
- 良い香りに包まれて、幸せなひと時でした。

令和4年
10月5日(水)
10:00から

第2回「SDGs私のアクション」

講師 三井住友海上火災保険(株)
営業推進部 プロモーター
福島 崇男 氏

会場 市民プラザかぞ 活動室



明るい未来をつかむため、考えるために今回のセミナーを開催したところ20名の参加をいただきました。

SDGsは、2015年に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」です。その数は17の目標で、地球上の誰一人取り残さないことが謳われ、社会、環境、気候等など多岐にわたっています。

このような事から持続可能な状態で次の世代へとつなぐ責任があります。国際社会が現状に甘んずることなく産学官民で連携し、一人ひとりが地域課題に取り組むことが重要です。

自らも出来ることから考え意識をしていければと思います。

参加者の声

- 若い世代がSDGsを学んでいることは、頼もしく感じました。
- SDGsに取り組む会社の成功例について、分かりやすかったです。
- SDGsは身近なことであることが、よくわかりました。

令和4年
12月10日(土)
13:30から

第3回「クリスマスコンサート」

出演者 さくまひでき 氏(シンガーソングライター 加須市観光大使)
大川 義秋 氏(箏奏者 加須市観光大使)

会場 市民プラザかぞ 多目的ホール

男女共同参画セミナーで、毎年恒例のクリスマスコンサート。今回は加須市観光大使でもある、さくまひできさんと大川 義秋さんのお二人をお迎えしての開催でした。

さくまひできさんの澄みきった爽やかな歌声と大川 義秋さんの素敵な箏の音色。お二人のジョイントは、聞き入ってしまうほど素晴らしいものでした。

感染対策もしっかりと行っていたので、安心して参加することができました。

また来年のコンサートも楽しみにしています。



こちらのQRコードを読み取ると、加須市のホームページから、お二人のミュージックビデオをお楽しみいただけます。

ミュージックビデオ 演奏曲
「花は咲く」「きよしこの夜」

参加者の声

- トークが面白くて漫才師みたい!
- さくまひできさんの「生きて、生きて、生きて」の歌にとっても感動しました。
- 大川 義秋さんの「誰かのためになる」の言葉に納得です。箏の音色も素敵でした。
- 二人のコラボがすごく良かったです。心癒されました。

※十分な感染症対策を講じた上で開催しました。

手と手

夢をかなえた若者二人

かじ ～女性の鍛冶屋さん～



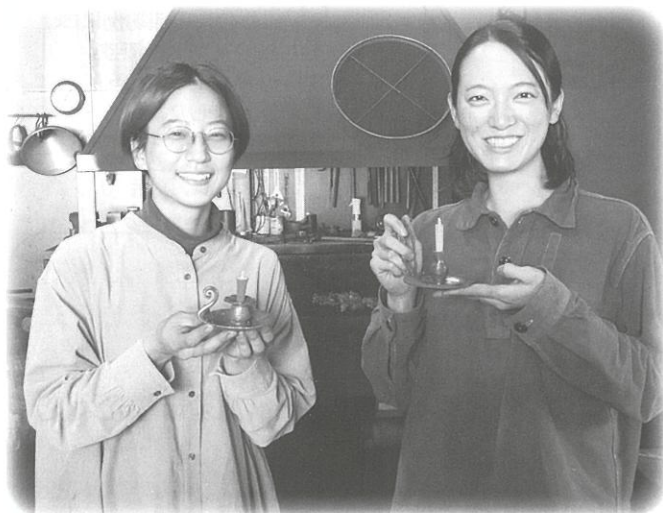
礼羽地区のアトリエ「**Atelier**^{ごころ}五號」で、鍛冶屋として作品を作っている、片岡 香穂さん・神宮寺 未希さんにお話をうかがいました。

鍛冶屋さんてどんなお仕事？

ロートアイアンという西洋の鍛冶の技法を使って、材料の鉄を熱し、ハンマーでたたいたり、曲げたりして、燭台・表札・ドアの取っ手や小物など、一点物の作品を作って販売しています。

お客様の注文に応じて、相談しながら作り上げていきます。

ワークショップ（体験会）を開いて、より多くの方に鍛冶を知ってもらう活動をしています。



片岡さん

神宮寺さん

始めたきっかけは？

片岡さんは、高校卒業後、鍛冶の師匠の工房で勉強し、作品を作ったり、ワークショップの手伝いをしたりしていました。

神宮寺さんは、大学在学中に師匠のワークショップに参加して鍛冶の魅力にとりつかれ、大学卒業後、同じ師匠の工房で勉強し、作品を作りました。

その後、二人で工房を開きました。

大好きな山羊を飼うことも夢です。



これは材料の鉄を温める炉です。
1,500度以上になります！

加須で工房を開いたのは？

二人で新たな工房を探しているときに、加須駅の近くの「康良居アトリエ」を紹介してもらい、加須市に来ました。

そこで、さらに知人の紹介で、現在のスタジオを借りられることになり、仲間とリノベーションして工房を開きました。

空が広くて、優しい人たちのいる加須市がとても気に入って、移住してきました。

楽しいこと・大変なこと

- 大好きな鍛冶で作品づくりが出来て、とてもうれしい。
- 出来上がった作品をお客さんが喜んでくれたときは、さらにうれしい。
- ワークショップで、たくさんの人に鍛冶を知ってもらえることが楽しい。
- 夏の過酷な暑さと、冬の鉄の冷たさは、とても大変！
- 体力が必要！

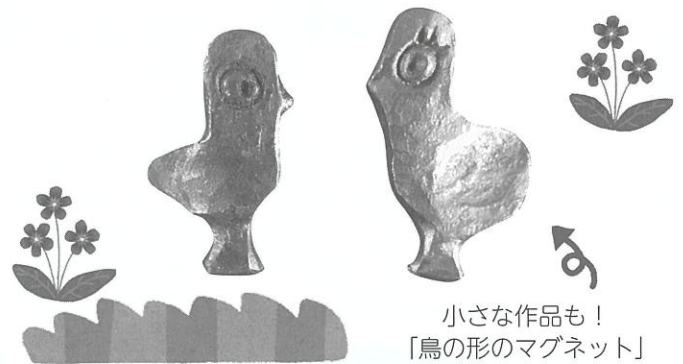
これから…

作品を販売するだけでなく、さらに多くの方に鍛冶に関心を持ってもらうために、ワークショップも頑張っていきたいと思っています。

二人で協力して、加須の鍛冶屋として活躍の場を広げたいです。

鍛冶に興味を持ち、やりたいと思う若者が増えてほしいです。

今後行っていく「ふるさと納税」の返礼品も、受け取った方が喜んでくれるような作品を作りたいです。



小さな作品も！
「鳥の形のマグネット」



取材を終えて



とても優しい雰囲気のお二人が、鍛冶仕事のとときに呼吸と力を合わせてハンマーを握る姿は、たくましく輝いていました。

出来上がった作品は、鉄なのにとても温かく優しく人をひきつける魅力がありました。

目的に向かって努力している二人の笑顔が、とても生き生きしていました。

長く使い続けられる物を手仕事で作り上げていて、SDGsを実践しているお二人に、加須の鍛冶屋さんとして、素敵な作品を作り続けていただきたいと思います。

より多くの加須市民に知ってもらい、地域の人に信頼される作品を作り上げ、日本中に、さらに世界にはばたく作品ができるよう願っています。

困ったときの相談窓口

ひとりで悩まず、ご相談ください。あなたと一緒に解決の糸口を探します。

相談の名称	実施機関	受付日	相談時間	電話番号・相談先
女性ホットライン <電話>	加須市	毎週月曜日	9:00～12:00 13:00～16:00	0480-62-7874
女性のための相談室 <面接>	加須市	毎週木曜日	13:00～16:00 (予約優先)	予約電話 0480-62-1111 内線342 (人権・男女共同参画課)
DVお悩みチャット@埼玉	埼玉県	日・水・金曜日 (年末年始除く)	15:00～20:30	 電話で相談したい方 048-600-3800 (With Youさいたま)
DV・人間関係などの相談 (With Youさいたま)		月～土曜日 (祝日、第3木曜日、年末年始除く)	10:00～20:30	
男性のための電話相談 (With Youさいたま)		毎月第1・3日曜日	11:00～15:00	048-601-2175
にじいる県民相談 (埼玉県LGBTQ県民相談)		毎週土曜日 (年末年始除く)	18:00～22:00 (受付は21:30まで)	0570-022-282  LINE相談
DV相談+ (プラス)	内閣府	毎日24時間		0120- ^{つなぐ} 279- ^{はやく} 889
性暴力に関するSNS相談 Cure time (キュアタイム)	内閣府	毎日 17:00～21:00		 電話で相談したい方 はやくワンストップ #8891 性犯罪・性暴力被害者のための ワンストップ支援センター



「パープルリボンタペストリー」を展示しました



展示場所 加須市役所 市民ギャラリー 人権啓発展会場内
展示期間 令和4年12月15日(木)～26日(月)

パープルリボンは、DV(ドメスティックバイオレンス)をはじめとする女性に対する暴力をなくそうという国際的なキャンペーンのシンボルです。埼玉県では、女性に対する暴力をなくす運動として、パープルリボンをつくり、タペストリーを完成させるキャンペーンを展開しています。今年度は、タペストリーが、県内30市町をリレー方式で巡回しました！

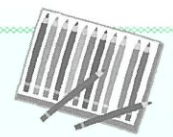
募集中!

《男女共同参画市民企画委員》

男女共同参画市民企画委員は、男女共同参画がより身近に感じられるような講演会やセミナーなどを企画・運営しています。私たちと一緒にあなたのアイデアを実現してみませんか？

詳しい話をお聞きになりたい方、興味のある方は、お気軽に人権・男女共同参画課までお問合せください。

編集後記



『イクメン・料理男子・リケジョ・レキジョ・刀剣女子・山ガール・女子カ・ワンオペ育児・ワンオペ家事・ワンオペ介護』

皆さん、違和感を持った言葉はいくつありましたか？

全て感じた方は男女共同参画上級者。1つも感じなかった方は超初心者。でも、この「ぱれっと」を最後まで読んでくださったので、もうすぐ中級者です。

自分の得意なことは活かして、苦手なことは助けてもらって、すべての人が生きやすい社会になりますように。

《問合せ》

加須市総務部 人権・男女共同参画課

住所：加須市三保二丁目1番地1

電話：0480-62-1111 e-mail：jinken@city.kazo.lg.jp